

# 高知県1漁協合併特集「この人に聞く」!

## ～No.2 土佐清水市漁協下ノ加江支所長 濱淵久嗣さん～

高知県海洋部

# か つ お 通 信

高知市丸の内  
高知県海洋部  
発行人 坂東 隆志  
編集人 海洋 企画課  
定 価 無料

県内の海面漁協を一つに合併する県1漁協構想の取り組みについては、現在、各漁協の最終の財務調査が終わった結果を反映させた最新の合併計画案や、県1漁協が新たに作り組む販売事業の内容などを議論する組合員との意見交換会が6月中旬に始まったところです。

県内を一巡する意見交換会は今回で3回目で、8月25日に全漁協で一斉に開催される合併臨時総会に向け、この意見交換会が県内65箇所で開催されます。

今回は、「県1漁協合併特集「この人に聞く」の第2回目、土佐清水市漁協下ノ加江支所の濱淵支所長さんに、合併に対する意見や販売の取組みについて聞いてみました。

### 下ノ加江支所の概要を教えてください

「下ノ加江支所は、旧下ノ加江漁協が母体で、平成15年の漁協合併により土佐清水市漁協下ノ加江支所となりました。主な漁業種類は、メジカ曳縄、カツオ曳縄、ハモ縄等釣り漁業が主体です。職員数は7名、組合員数は約110名で、昨年の水揚げは2億1千万円。その内の8割がメジカによるものです。」

「最近の漁獲量はどのくらいですか?」

「メジカは漁期が遅れ、水揚げも低調です。ハモについては早い時期から釣れ始めたので、順調といったところでしょうか。」

「濱淵さんの業務内容を教えてください」

「メジカは漁期が遅れ、水揚げも低調です。ハモについては早い時期から釣れ始めたので、順調といったところでしょうか。」

「メジカは主に、土佐清水市内に約25軒ある節工場と宗田節に加工作業場が加工場の処理能力を超えていると、採算が合わない状況となり沖止め(操業中止)するごときもあります。」

「メジカの消費増のため、平成5年に市が中心となり第3セクター(株)土佐食を立ち上げ、姫カツオの生産に乗りだし順調に売り上げを伸ばしていますが、それでも大漁時には値崩れしている状況は改善されていません。」

「しかし、土佐食はOEM生産しているペットフードの売り上げが絶対好調で、第3工場の建設計画も進んでいるとのことなので、メジカの価格のみならず、地域の雇用対策の面からも、非常に期待しています。」

「足摺四万十八モの状況は?」



下ノ加江漁港  
足摺四万十八モ

# 県1漁協を推進しましょう

- 購買は漁協を利用しましょう
- 預金、公共料金は信漁連へ

「以前盛んだったハモも魚価の低迷で釣りに行く漁業者がいなくなり10年以上途絶えていました。平成17年から青年部長の発案で再開され、以来9隻が操業しています。販売面では、大阪のブランド名で関西圏へ出荷を開始し、現在、年間2千万円の出荷となっています。」

「県1漁協が100%出資する子会社の設立を視野に、事業計画を検討しています。職員は県1漁協から出向し、中期的には売上10億円を目標としています。仕入れは、各市場への入札の外、地域、魚種によっては受託販売、直接販売も行います。」

「販売は、県漁連が運営する直販店「魚いち」2店舗に加え1店舗を新設して店舗販売をおこなう外、業務筋や量販店、インターネットを使った直接販売、共販や買い取りによる県内外への市場送りも手がける外、シイラ、シラス等の加工も検討しています。」

「県1合併に対する地元組合員の意識はどうでしょうか?」

「〇〇△△で言えば、△の状態。しかし組合員は組合経営の現状を正確に理解していないようです。正確に理解すれば、合併は逃れようがない状況であることがわかるはずです。」

「土佐清水市、高知県の漁業はどういった方向に進むべきだと思いますか?」

「漁獲量の飛躍的な伸びが見込めないといすれば、いかに高く売れるかという地盤を作っていくべきです。そして販売を手がけられる人材の確保、育成も重要でこれらに取り組みしないと未来は無いと考えています。」

「最後に漁業者、県民の皆さまに一言お願いします。」

「ハモは高級なイメージがありますが、県内でも売っていくの是非食べてください。漁業者に対しては、一緒に頑張っていきたいと思います。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

「ありがとうございます。」

【編集後記】  
魚好きの愛息にせがまれて買った魚の図鑑。さかなクンよろしく勉強するかと思いきや、格好の父への攻撃材料に。子「お父さん、キントキダイは何科か?」父「……」子「そんなことも知らんが?」母「お父さんが可愛そうやき聞かれん!」あ～あ、買っただけじゃなかった!(T.T)

### 流通改善・販売促進はお任せを!

水産物を売り出したい、一次加工をしたいなどの相談があれば、まずはお電話下さい。選りすぐりのスタッフを直ちに急行させ、きつとあなたのお役に立ちます!

- 室戸漁業指導所 TEL 0887-22-0645
- 中央漁業指導所 TEL 088-856-1164
- 土佐清水漁業指導所 TEL 0880-82-0569
- 宿毛漁業指導所 TEL 0880-67-0767

【濱淵さんの横顔】  
県外企業に就職した後帰郷。建設資材の営業を経て、S59年に漁協職員。旧漁協参事を経てH15年から現職。趣味は今の所多忙のため、映画鑑賞と仕事を離れた酒のみとのこと。46才。